

平成25年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年 8 月 9 日

上 場 会 社 名 株式会社リミックスポイント 上場取引所 東
 コード番号 3825 URL http://www.remixpoint.co.jp
 代 表 者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）高田 真吾
 問合せ先責任者 （役職名）経営管理部マネージャー （氏名）佐藤 仁美 （TEL）03(6206)2220
 四半期報告書提出予定日 平成24年 8 月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年 3 月期第 1 四半期の業績（平成24年 4 月 1 日～平成24年 6 月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
25年 3 月期第 1 四半期	63	—	△4	—	△5	—	△6	—
24年 3 月期第 1 四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年 3 月期第 1 四半期	△125 30	—
24年 3 月期第 1 四半期	—	—

（注）平成24年 3 月期第 1 四半期につきましては、四半期連結財務諸表を作成していたため、記載しておりません。
 また、前年同四半期増減率についても記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
25年 3 月期第 1 四半期	176	56	31.8
24年 3 月期	184	62	33.9

（参考） 自己資本 25年 3 月期第 1 四半期 56百万円 24年 3 月期 62百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年 3 月期	—	0 00	—	0 00	0 00
25年 3 月期	—	—	—	—	—
25年 3 月期(予想)	—	0 00	—	0 00	0 00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3 月期の業績予想（平成24年 4 月 1 日～平成25年 3 月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第 2 四半期(累計)	140	45.4	△24	—	△25	—	△27	—	△564 39
通期	349	38.6	12	—	8	—	5 △70.0	—	105 93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期1Q	48,191株	24年3月期	48,191株
----------	---------	--------	---------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	120株	24年3月期	120株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	48,071株	24年3月期1Q	48,071株
----------	---------	----------	---------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の落ち込みから経済活動の正常化に向けた動きが見える中、欧州の金融不安に加え、円高の影響等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当第1四半期累計期間において当社は、当社の主力製品である業務用中古車査定アプリケーション「IES (Inspection Expert System)」の新モデルの8月1日販売開始に向けて、最終段階の開発に努めると共に、販路拡大のための販売促進を積極的に行い、今後の売上拡大に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間は、売上高は63百万円、営業損失4百万円、経常損失5百万円、四半期純損失6百万円となりました。なお、当社は、ソフトウェア開発関連事業のみであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における資産合計は、176百万円となり、前事業年度末(184百万円)に比べ7百万円減少となりました。その主な要因は、現金及び預金13百万円、売掛金4百万円の減少とソフトウェア仮勘定11百万円の増加があったこと等によるものです。

負債合計は120百万円となり、前事業年度末(121百万円)に比べ1百万円減少となりました。その主な原因は、未払法人税等3百万円、未払消費税等3百万円の減少と未払金4百万円、買掛金2百万円の増加があったこと等によるものです。

なお、純資産は、56百万円となり、前事業年度末(62百万円)に比べ、6百万円の減少となりました。その主な要因は、四半期純損失の計上6百万円による利益剰余金6百万円の減少があったこと等によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間につきましては、平成24年5月11日に開示いたしました当期業績予想に対し、堅調に推移しており、第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社は、前事業年度において当期純利益が計上されたものの、当第1四半期累計期間において営業損失4百万円、四半期純損失6百万円を計上しており、継続的かつ安定的な利益の計上に不確実性が認められることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社は当該状況を解消すべく、今後における業績拡大および収益確保に向け、当社の主力製品であります業務用中古車査定アプリケーション「IES (Inspection Expert System)」の製品ラインナップの拡充と積極的な販路の拡大に注力すると共に、これまでに引き続き徹底的なコスト削減に努めてまいります。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	107,475	93,835
売掛金	9,817	4,846
前払費用	7,052	8,159
未収入金	1,890	1
立替金	220	3,749
その他	317	79
貸倒引当金	△97	△56
流動資産合計	126,676	110,616
固定資産		
有形固定資産	9,263	9,115
無形固定資産		
ソフトウェア	4,527	3,233
ソフトウェア仮勘定	26,702	37,913
無形固定資産合計	31,230	41,146
投資その他の資産		
投資有価証券	1,507	1,180
長期前払費用	1,384	925
敷金及び保証金	5,682	5,370
固定化営業債権	0	0
固定化債権	88,346	88,620
貸倒引当金	△79,846	△80,120
投資その他の資産合計	17,074	15,977
固定資産合計	57,568	66,238
資産合計	184,245	176,855
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,051	6,809
1年内償還予定の社債	81,600	81,600
未払金	3,499	7,563
未払費用	12,885	12,760
未払法人税等	5,535	1,565
未払消費税等	4,405	1,013
預り金	4,348	4,367
その他	1,759	1,754
流動負債合計	118,086	117,433
固定負債		
その他	3,645	3,257
固定負債合計	3,645	3,257

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
負債合計	121,731	120,691
純資産の部		
株主資本		
資本金	934,663	934,663
資本剰余金	854,663	854,663
利益剰余金	△1,708,321	△1,714,344
自己株式	△18,000	△18,000
株主資本合計	63,006	56,982
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△492	△819
評価・換算差額等合計	△492	△819
純資産合計	62,513	56,163
負債純資産合計	184,245	176,855

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	63,084
売上原価	31,084
売上総利益	31,999
販売費及び一般管理費	36,958
営業損失(△)	△4,958
営業外収益	
受取利息	274
受取配当金	20
その他	0
営業外収益合計	294
営業外費用	
支払利息	515
貸倒引当金繰入額	233
営業外費用合計	749
経常損失(△)	△5,413
特別利益	
特別利益合計	—
特別損失	
特別損失合計	—
税引前四半期純損失(△)	△5,413
法人税、住民税及び事業税	610
法人税等合計	610
四半期純損失(△)	△6,023

(3) 継続企業の前提に関する注記

当社は、前事業年度において当期純利益が計上されたものの、当第1四半期累計期間において営業損失4百万円、四半期純損失6百万円を計上しており、継続的かつ安定的な利益の計上に不確実性が認められることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社は当該状況を解消すべく、今後における業績拡大および収益確保に向け、当社の主力製品であります業務用中古車査定アプリケーション「IES (Inspection Expert System)」の製品ラインナップの拡充と積極的な販路の拡大に注力すると共に、これまでに引き続き徹底的なコスト削減に努めてまいります。

しかしながら、これらの対応策は実施途上にあり、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、四半期財務諸表は、継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を四半期財務諸表に反映しておりません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

当第1四半期累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。